

24

かみさまの しんでんを ゆめみよう

けつようび

1 歴代
29章 16節

わたし たちの神、主よ。あなたの聖なる御名のために家をお建てしようと私たちが
用意をしたこれらすべてのおびたしいものは、あなたの御手から出たものであり、
すべてはあなたのものです。(16)

悪いサタンが福音を防ぐ最後の方法があります。神殿を破壊して、偶像をおがむ神殿
をつくることです。それがフリーメイソン (Free Mason) 運動です。世の中のあちこちに
は神様の神殿のかわりに、とても大きな偶像神殿が作られています。そして、各地域
に、シャーマニズム、占い、偶像を文化として作って、政治と経済まで思うとおりに
動かしています。それゆえ、私たちは神様が喜ばれる純粋な福音と伝道、文化を回復
できる神殿の準備を始めなければなりません。最初に、礼拝を回復する礼拝堂を作ら
なければなりません。天と地のすべてを所持したイエス・キリストの権威と教会の権
威、また神の子どもの権威を悟る礼拝を回復させなければならぬからです。2つ目、
すべての国の人々を生かす宣教館を準備しなければなりません。これは、イエス様が
直接言われたことです。全世界の237ヶ国が私たちの教会にきて伝道訓練を受けるよ
うに助けるべきです。3つ目、次の世代が本当に福音を回復できる教育館です。偶像に
奪われたものをそのまま置いておくと、次の世代の未来が危険になります。世の中の
誤った刻印が良い文化として包装されて、次の世代にも刻印されていくからです。き
ょうから神様が願われる神殿を作るように夢を見ましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様! きょうから私と私の教会が礼拝堂と、宣教館、教育館の答えを味わう
祝福をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アー
メン



ダビデ王の告白をじっくりと読んで、私がいまできるミッションを
みつめましょう。



わたしの神、主よ。あなたの聖なる御名のために家をお建て
しようと私たちが用意をしたこれらすべてのおびたしいも
のものは、あなたの御手から出たものであり、すべてはあなたの
ものです。私の神。あなたは心をためされる方で、直ぐなこ
とを愛されるのを私は知っています。私は直ぐな心で、これ
らすべてをみずから進んでささげました。今、ここにいるあな
たの民が、みずから進んであなたにささげるのを、私は喜び
のうちに見ました。(1 歴代29:16-17)

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lined area for writing notes or prayers.

25

かようび

ふくいんでは ないことは すべて すてよう!

使徒 11章 17節

こういうわけですから、私たちが主イエス・キリストを信じたとき、神が私たちに下さったのと同じ賜物を、彼らにもお授けになったのなら、どうして私などが神のなさることを妨げることができませんよう。

私たちは今でもテレビとインターネット、出会い、対話、学校生活を通して、数多くの文化から影響を受けています。ところで、私も知らない間に、たましいと肉体が、目に見えない問題で刻印、根、体質になっています。これを解決しようとたくさんの物を自分のものにして、知識を積んで、成功するために生きていっています。イスラエルの民も同じでした。

待ちに待っていたイエス様が、キリストとして来られたのですが、涙を流したエリヤや、行く所ごとに力のわざを現したエリヤ、世の中に向かって叫んだバプテスマのヨハネのように、いろいろな預言者の中のひとりだと思いました。その結果、イスラエルの民は奴隷と捕虜、属国になって、失敗する生活を送るようになりました。レムナントである私は、今日どんな心と意を持っているのでしょうか。福音でない他のものがあるならば、捨てることにしましょう。その場を福音で満たせば、世界福音化の主演として用いられるようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！福音ではない、まちがった刻印、根、体質は完全に捨てる祝福の証人となるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



今月の工作は、「不信仰ごみばこ」です。
下のワークにしたがって、心の不信仰を捨てるようにしましょう

準備するもの スナック菓子、はさみ、セロハンテープ、メモ用紙、ペン



おいしい袋入りスナック菓子を準備しましょう



スナック菓子の袋の下側の右端と左端の部分を中側に折って、セロハンテープで止めます。そうすれば、立てることができます



お菓子は友だちとおしく食べましょう



メモ用紙に「不信仰のごみばこ」と書いて、からっぽになった袋にはりませう。袋を立てておいてみましょう。



さあ！不信仰をどんどん捨てる「不信仰のごみばこ」の完成！
残ったメモ用紙に私の不信仰を書いて捨てましょう！

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

26

すいようび

みことばどおり こられた キリスト

ルカ
2章 11~12節

きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。これが、あなたがたのためのしるしです。

イエス様がこの地にこられたとき、どこに、どのようにこられたのかを知っている人はいますか。そのとおりです。ユダヤの地ベツレヘムで、馬小屋の飼い葉おけにこられました。ところで、これは遠い以前に聖書に預言された事実なのです。神様はミカ5章2節で、イエス様がベツレヘムに生まれることまで、あらかじめ預言されていました。

多くの学者と人々は、この預言を知っていたのですが、この預言の成就を体験した人々は、東方の博士と羊飼いたち、そして、イエス・キリストが生まれるという事実を知らないまま馬小屋を貸した人でした。彼らは最高の王としてこられたイエス様に黄金をささげました。そして、預言者としてこられたイエス様に神様にささげる乳香をささげて、祭司としてこられたイエス様に、死んだ者に塗る没薬をささげました。

このように、神様のみことばは今でも生きて働いています。このみことばを事実として信じる人にだけ、東方の博士と羊飼いたちのように、みことば成就を見ることが出来ます。みことばを信じない心があるなら、それが消えて、心を尽くして神様のみことばを信じる信仰を求めて祈りましょう。みことばが成就する祝福を味わうようになるでしょう。

きょうのみことば

Blank lined writing area for the daily verse.

きょうのいのり

父なる神様！生きて働くみことばを事実として信じて、いまま成就するみことばの道に従って行くことができますように。生きておられるイエス・キリストの名前によってお祈りします。アーメン



いっぱい書こう

キリストとしてこられたイエス様に対する預言のみことばを旧約聖書から見つけて、書こう。

創世記3章15節

出エジプト記3章18節

イザヤ7章14節

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid writing area for prayer and preparation notes.

くらやみを てらす ひかり

マタイ
5章 16節

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。

私はだれでしょうか。イエスはマタイ5章13～16節で、私を世の光と塩だと言われました。ハクサイをそのまま置いておけばどうなるでしょう。時間が過ぎればくさるでしょうが、塩をまいて塩漬けをして、薬味を入れておけばおいしいキムチになります。このように、福音を持ったレムナントひとりがいれば、世の中がくさるのを防ぐことができます。私はたとえほたるの光のように小さくて年も小さいとしても、イエス・キリストの福音の光が私の中にあるから、私が持っている小さい光でも世の中を照らすことができるのです。

多くの人々が神様を離れて苦しみの中で生きています。今日から苦しみというやみに置かれた人々を、イエス・キリストの光に出てくるようにする伝道者の生活を送りましょう。〈子どもの祈りの手帳〉をしながら、まず先に私にあるやみを追い出して、福音の光をいっぱい満たしてみましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！きょう、私にある暗やみがイエス・キリストの光によって離れて行きますように。光と塩の役割をはたすことができる力を増し加えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやみがあります

4月の悩みはなんですか。



パク・ウヨン牧師夫人！
なやみがあります！

Q イエス様と親しくなるにはどうしたらよいのか知りたいです。

コ・ミンホ レムナント/ インマヌエルソウル教会

ヨハネ1章1節を見れば「神様はみことば」と記録されています。そのみことばが人となって来られたのがイエス様です(ヨハネ1:14)。このイエス様は、いつも私たちの中にみことばでともにおられます(ヨハネ1:12、黙示3:20)ですから、イエス様と親しくなろうとするなら、みことばで言われることを聞くことができなければなりません。

みことばを聞く方法は、いろいろなものがあります。日曜のメッセージを通して聞いたり、子どもの祈りの手帳で、今日のみことばを黙想すれば知らせてくださいます。また、信仰の人々が書いた本を読みながら悟ることができます。ある場合には、信仰の人々と対話をしたり、賛美をして、みことばを悟ることができたりもします。一つさらに重要なことがあります。本当にみことばと親しくなろうとするなら、聖書をいつも暗唱すれば良いのです。

イエス様は直接、声でみことばを聞かせてくださることはありません。礼拝を通してみことばを聞いたり、みことばを読むとき「イエス様、これはなんの意味ですか」と質問をしながらじっくり考えれば、私たちの心に悟りをくださいます。「ああ！イエス様のみことばはこのような意味だったんだな！」と。

どうですか。今日から信仰の挑戦をしてみませんか。ファイト！



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんび
準備する資料

きょうかいの なかに まことの しゅくふくが かくれています

1 ペテロ 2章9節

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣傳するためのためなのです。

神様は私を神の子どもとして呼んで、キリストの光をくださいました。そのような人々が集まった所が教会です。ところが、教会に通っても幸せでない人がいるということです。なぜでしょうか。

最初に、福音を理解できないからです。そのような人は、先にイエス様がキリストで、私のすべての問題を解決して下さって、私とともにおられることを信じなければなりません。2つ目、私がだれなのかを知らないからです。神様を離れた罪のために死んでいた私が、イエス・キリストによって新しいのちを得て救われたことを信じなければなりません。3つ目、信徒がどんな存在かわかりません。教会のすべての信徒は、イエス様が十字架で死んでその血の代価で救われました。それゆえ、お互いをたいせつだと思わなければなりません。4つ目、教会が何かわかりません。教会は、神様が直接たてられたところ、くに時代を生かす鍵がその中にあります。5つ目、祈りをよく知りません。正しい祈りの課題は、教会でみことばを聞くときに発見できます。神様は、私に教会を通して本当の祝福が備えられていると言われました。その事実を忘れないで、5つのことを知っている神の子どもになりましょう！

きょうのみことば

Blank lines for writing the word of the day.

きょうのいのり

父なる神様！私をたいせつな教会に導いて下さってありがとうございます。教会を通して福音を知って、世界福音化する答えが続きますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いっぱい書こう

きょうかい 教会のリポーターになって、きょうかい 教会のあちこちをしらべて きろく 記録しましょう

わたし きょうかい 私の教会では

しゅにんぼくしせんせい 主任牧師先生と

ぼくしせんせい じゅんぼくし でんどうし 牧師先生 (準牧師、伝道師)

ぶちょうせんせい 部長先生と

せんせい 先生が

わたし おし 私たちを教えてくださいます。

わたし きょうかい ことし ひょうご 私たちの教会の今年の標語は

です。

きょうの でんどう

あひと 会う人

Grid area for writing names of people to meet.

じゅんび しりょう 準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



29

どようび

のがしたことを しらせる レムナント

マタイ
4章 19節

イエスは彼らに言われた。「わたしについて来なさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。」

すべての人は幸せに生きることを願っています。しかし、幸せになれないとき、深い悲しみに浸って、死にたい衝動を感じるようになって祈ります。ときには、自分の苦しみを隠して、熱心に生きれば良いと思います。そうするうちに、再びダメな時になれば、心とからだが病気になることもあります。

私はこのような人々を生かすために伝道者として招かれたレムナントです。イエス・キリストを通して神様に会う本当の幸せの道伝える使命を受けました。そのような私は、救われた人は死ねば天国が待っているという驚くべき事実を人々に知らせなければなりません。また、まわりにいる、神様を離れてたましいと心と生活が病気になる人を生かさなければなりません。伝道者の生活を送るとき「私はダメだ。福音を伝えてもしかたがない」という考えで私をだますサタンと戦わなければなりません。「福音を伝えるに人を生かす漁師にしてあげます」という約束を信じて、きょうから挑戦しましょう！

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！神様を離れて心とからだ病気になる人々をいやす証人として立つことができるように、力をください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



下の絵を見て、イエス様の弟子のように、福音を伝えて人をとる漁師になりましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for writing names of people met today.

Grid area for writing preparation materials.